The 12th reguler concert

Mercury Symphony Orchestra

水星交響楽団第12回定期演奏会

レナード・バーンスタイン

「キャンディード」序曲

LEONARD BERNSTEIN (1918-1990)

OVERTURE TO "CANDIDO"

ジョージ・ガーシュウィン／ラッセル・ベネット

交響的絵画「ポーギーとベス」

GEORGE GERSHWIN (1898-1937)

A SYMPHONIC PORTRAIT OF "PORGY AND BESS"

〈休　憩〉

サミュエル・バーバー

弦楽のためのアダージョ

SAMUEL BARBER (1910-1981)

ADAGIO FOR STRINGS

ジョン・ウィリアムス

「スター・ウォーズ」組曲

JOHN WILLIAMS (1932-　)

"STAR WARS" SUITE

1. *MAIN TITLE*
2. *PRINCESS LEIA'S THEME*
3. *THE LITTLE PEOPLE*
5. *THE BATTLE*
6. *THE THRONE ROOM AND END TITLE*

1991年5月3日　武蔵野市民文化会館

指揮・斉藤 栄一

ご 挨 拶

本日はお忙しい中、私ども水星交響楽団の演奏会に御来場いただき、誠にありがとうございます。

当楽団は1984年に一橋大学管弦楽団の若手ＯＢを中心に結成され、年に二回の定期演奏会をメインに活動して参りましたが、既に恒例となりました、くにたち市民第九合唱団との公演を初め、くにたち市民芸術小ホールにおけるオペラ「魔笛」公演（主催 くにたち文化・スポーツ振興財団）への参加など、最近は特に幅広い演奏活動を行えるまでになりました。

これもひとえに日頃から御支援いただいている皆様方のおかげと、団員一同感謝致しております。

さて、今回の第12回定期演奏会では、オール・アメリカ・プログラムに挑戦してみました。ベートーヴェン、ブラームス、マーラーなど、ドイツ、オーストリア系の作品を取り上げる機会の多かった水星交響楽団にとりましては、なかなかの難敵でしたが、５か月間の練習で何とか本番にこぎつける事ができました。

本日は、アメリカ音楽特有のノリがうまく表現できますかどうか、肩ひじはらずに気楽な気持ちでお楽しみください。

最後になりましたが、いつも熱心に御指導くださる、指揮の斉藤栄一先生、および様々な面でお世話になっている、一橋大学管弦楽団の皆様に深く御礼申しあげます。

水星交響楽団　委員長　植松　隆治

指揮者紹介

斉藤栄一氏プロフィール

1954年、京都府に生れる。京都大学文学部、国際基督教大学大学院を卒業。
現在、明治学院大学助教授。（西洋美術史）
尾高忠明、田中一嘉、円光寺雅彦の各氏に指揮法を師事。

水星交響楽団が結成されて以来、早や６年が過ぎましたが、結成以来、片時も離さず、我々を厳しくも見守って下さったのは、斉藤さんに他なりません。意欲ばかりが先行し、なかなか技術が伴っていかない我々ですが、何故か本番になると、毎度毎度実力以上(!)のものを発揮してしまうのは、ひとえに斉藤さんのお人柄、その音楽性によるところが大きいと言えましょう。

遅ればせながら、このたび斉藤さんを正式に「常任指揮者」としてお迎え致すことになりました。これからも今まで以上に斉藤さんに（決して甘えるという意味ではなく）引張って頂ければと願っております。

本日は「水響」で初めての、オール・アメリカ・プログラムですが、斉藤さんの熱気あふれるタクトに、我々の心意気が、聴衆の皆様にも伝わることでしょう。今後とも、よろしくお願い致します。

◎バーンスタイン　キャンディード序曲(1956)

1990年10月14日、バーンスタイン氏逝去の知らせに、水星交響楽団の何人ものメンバーが、人格を失う程の衝撃を受けた。指揮者、作曲家、人間としてのバーンスタインに心酔する者があまたいる水響の中で、私などが何かを書こうとするのは全く僭越であるが、そのようなメンバーに「何か一言」などと任せようものなら、この曲の解説だけで単行本に（しかも、全10巻位の）なってしまいそうなので、ご勘弁頂きたい。

「キャンディード」は、ヴォルテールの原作をリリアン・ヘルマンが脚本化したコミックオペレッタである。若者キャンディードとその恋人グナゴンドの愛と冒険の物語で、序曲の中には"THE BEST OF ALL POSSIBLE WORLDS", "OH, HAPPY ME", "GLITTER AND BE GAY(JEWEL SONG)"などのメロディーが次々と現れる。斉藤さん曰く、「この曲でどの位『のれる』かが、演奏会の出来のバロメーター」。指揮者一人を踊らせることなく、オーケストラ全体で躍動したい。

水響がバーンスタインを演奏するのは今回が初めてで、これはむしろ今まで取り上げなかったのが意外だという感がある。これを機会に他の作品も是非演奏してみたいものだ。序曲をやったという事は、そのうち全曲の上演も、と思うのは一人私のみであろうか？

斉藤さん、できますよね？

◎ガーシュウィン／ベネット　交響的絵画「ポーギーとベス」(1923)

ジョージ・ガーシュウィン没後54周年にあたる本年は、日本でオペラ「ポーギーとベス」が初演されるという記念すべき年となりました。私もその舞台に酔った一人ですが、その帰り道に、今度は自分達がこの曲をステージで演奏できると思うと胸がワクワクしたのを覚えています。

「スターウォーズ」と「ポーギーとベス」はどちらも今世紀アメリカを代表する作品（エンタティメント）ですが、片や宇宙を舞台にし、宇宙人やロボット達が活躍するのに対し、こちらの舞台は言わば横町の長屋、登場人物は貧しい黒人達というように全く対照的で、本日のプログラムはまさにアメリカ文化の多様性を示しているといえるでしょう。

「ポーギーとベス」の中では「サマータイム」が有名ですが、他のどのメンバーも素晴らしいものばかりです。ベネットが編曲したこの「交響的絵画」は、オペラの中からその素敵な曲の数々をピックアップしたもので、とぎれることなく演奏されます。

曲は夜明けと行商人の声の描写で始まり、嵐で行方不明になった人々を慰める歌から一転して町の賑わいを表わす１幕冒頭の音楽、そして「サマータイム」へと続きます。さらにバンジョーが奏でるポーギーの歌「俺にはないものばかりだ」から嵐の音楽、そして愛の二重唱「ベスよ、お前は俺のもの」、スウィングのリズムに乗った歌が２曲（「間もなくニューヨーク行の船が出る」「いつもそうとは決まっていない」）、最後にオペラの終曲でもある「ああ神様、俺はでかけます」が演奏されます。

◎バーバー　弦楽のためのアダージョ　作品11(1937)

オーケストラ・シーンのなかで、時に粛々と鳴り響く弦楽合奏に、息を呑むような感動に襲われた経験をお持ちの方も、少なくないはずだ。

近・現代の作曲家は、極めてメッセージ性の強い曲（A．シェーンベルグ「浄夜」）や、心に染みいる清列な音の流れ（G．マーラー「アダージェット、交響曲第5番第4楽章」）を弦楽合奏に託している。

今日演奏する、「弦楽のためのアダージョ」は、アメリカの作曲家の中で最も保守的でロマンティックだとされる、サミュエル・バーバーの代表作である。原曲は1937年に書かれた弦楽四重奏曲第一番の第二楽章だが、作曲者自身が大編成の弦楽合奏用に編曲した。

呪文のような綿々と息の長い旋律が各パートに受け継がれる、清らかな抒情と情熱をたたえた傑作である。モルト・アダージョと指定されていて、編曲版では弦楽五部の第二ヴァイオリンとチェロを更に二部に分けた七声部で、構成されている。

◎ウィリアムス　「スター・ウォーズ」組曲(1977)

"A long time ago, in galaxy way …"で始まる "STAR WARS"の音楽を担当したJ．ウィリアムスは、映画音楽の分野ではこの「スター・ウォーズ」の他、「屋根の上のヴァイオリン弾き」、「ジョーズ」、「E.T.」でアカデミー賞を受賞し、ロス五輪の音楽やボストン・ポップスの指揮者など各方面で活躍しています。今日演奏される組曲は、作曲者自ら映画の各場面から選んでコンサート用に編曲し直したものです。では紙面に限りがありますので、簡単に各曲を紹介しておきます。（なお本日、4曲目の「酒場のバンド」は割愛して演奏されます。）

Ⅰ．メインタイトル

「スターウォーズ」といえばミリオンセラーを記録したこの曲。（トランペットはテーマをちゃんと吹けるでしょうか？）

II．王女レイアのテーマ

フルートとホルンが、王女のテーマに相応しい綺麗なソロを吹きます。（残念ながらホルンはおじさんが吹きますが！）

III．小人のジャワズ

コール・アングレとテューバが奇妙な小人達を見事に（？）奏でます。（この曲の為に静岡の田舎から通い続けたテューバ吹きの労は、報われるでしょうか？）

V．闘い

ダース・ベイダー率いる帝国軍 VS ルーク率いる反乱軍の闘いの場面。（水響メンバーのスタミナはいかに！　勝利の女神はどらちに微笑むか？　乞う御期待。）

VI．王座の間とエンド・タイトル

反乱軍の勝利を祝う祝典の場面。（自らのスタミナと闘う水響ブラスセクションは果たして勝利の美酒にありつけるでしょうか？）

MEMBERS

●コンサート・マスター：西端　雄一

1st Violin
猪本　桃子
梶浦　真美
神薗　健次
小林　昭寛
小松　元子
小室　亮子
鈴木　尚志
徳地　伸保
○西端　雄一
福地由樹子
藤山　正彦
前嶋　靖子
馬男木美延
三浦　達浩

2nd Violin
石田　　系
加藤　結香
小出　明美
小林美保子
神内美香子
田村　桂子
○野村　国康
福島　紀子
松尾由美子
三浦　浩明
山岡　佐江
山野　淳子
安藤　　彩(賛助)

Viola
伊藤　　哲
○川俣　英男
佐渡真紀子
新谷　知子
新保　博康
西本　幸子
林　麻理子
古田　純子
柳　　勝己
吉田健一郎

Violoncello
○大場　　進
鈴木皇太郎
橘　　温子
田辺　葉子
中山佐知子
橋本　英子
山田　昭夫
能岡　雅人

Contrabass
大西　　功
北川　純子
田中　一弘
○花田　信彦
松下　美香
宮田　千春

Harp
栗原真紀子
中村　雅子

Flute
神山　真美
川崎　裕恵
関根　文子
西村かよ子
本田　洋二
矢矧由希夫

Oboe
小出　裕之
種池真樹子
二宮　久子
野口　秀樹

Clarinet
今村　奈保
岡坂　博誠
芹澤　佳子
西村　伸吾
横地　篤志

Bassoon
菅　　恵子
冨井　一夫
安田　圭介
渡辺さつき

Horn
柿沼　　点
金井　隆男
日下部朋久
東森　智史
増村　正之
右田　京子
出浦　　敬
山形　尚世

Trumpet
奥村　達也
七沢　浩孝
福島　宏樹
星野幸太郎
皆川　裕作

Trombone
内山　雅純
櫻井　智子
佐藤　幸宏
高橋　康昭
寺島　良房
中村　一郎
福澤　　親

Tuba
植松　隆治
吉田　道玄

Percussion
石橋純一郎
梶浦　未紀
高橋　　淳
槻舘　公子
中尾　友子
山本　　勲
若尾　真美

Piano & Ceresta
斉藤　　豊

●一橋大学管弦楽団サマー・コンサート'91

1991年7月6日(土)練馬文化センター

指揮：小田野宏之

曲目：ブラームス　悲劇的序曲
　　ブリテン　　青少年のための管弦楽入門
　　シベリウス　交響曲第5番

●水星交響楽団第13回定期演奏会

1991年9月22日(日)杉並公会堂

指揮：斉藤栄一

曲目：チャイコフスキー　交響曲第6番「悲愴」　他

メンバー表に以下の方々のお名前が
記載できませんでしたので、お詫び
と共に追加いたします。

Saxophone

上田　卓
蘇我　飛鳥
長留　順也

Banjo

飯田　厚二

水星交響楽団